



大村市立福重小学校 学校だより

令和4年11月25日（金）

みどい

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤るさとを愛する子・④ふうする子・③んせつな子・②んきな子

実りの秋 その2

10月31日（月）、透き通るような青空の下、はるかぜ学級では、サツマイモの収穫を楽しみました。両手で大事そうに掘っていくと、大きな芋が出てくる出てくる…。

子供たちは、大喜びでした。



音楽はリズム・メロディー・ハーモニー



ミニコンサートの様子

11月9日（水）4年生は、市内小学校音楽会に参加をしました。これまではさくらホールで各校による合唱や合奏の発表を行っていましたが、今年はシーハットおおむら（メインアリーナ）で参加型の開催となりました。

まず、黒木小学校の「黒木太鼓」の演奏を聴きました。全校児童でクラブの時間に練習した成果が伺えました。次に各校の校歌披露です。子供たちには他校の校歌を聴く経験がほとんど無いと思いますが、「多良岳」「琴の湖（大村湾）」「郡川」等ふるさとを表す共通の言葉があることに気づき、親しみを感じる子もいました。そして、

大村市教育委員会藤重先生の指導の下、体を叩くなどして音楽を表現するボディパーカッションを楽しみました。「ミッキーマーチ」や「夜を駆ける」などの馴染みの音楽に合わせてノリノリの姿を見ることができました。最後に、大村市出身の歌手タナカハルナさんのミニコンサートでした。綺麗で温かい歌声に、会場全員が引き込まれていきました。

よい思い出ができた修学旅行！

11月15日（火）16日（水）の2日間、6年生は修学旅行に行ってきました。今年は佐賀・福岡県方面へ出掛けました。大きな事故などもなく、みんな元気に帰ってくることができました。

子供たちのマナーやルールを大切に作る姿、仲良く助け合う姿が感じられ、同行して下さった添乗員さんやガイドさんからお褒めの言葉をいただきました。



吉野ヶ里歴史公園での勾玉（まがたま）づくり